



高島学園

中学校だより 【第17号】

令和4年 12月 23日

TEL36-0079 FAX36-8012

【文責 校長 浦島 容子】

○二学期を終えるにあたって

2学期が終了しました。一年で最も長い学期ですが、あっという間でした。新しい年を迎えます。年末年始はいろいろと忙しくお過ごしになると思いますが、冬休みは受験に向けて、次の新しい学年に向けての準備の時期で、子どもたちにとってとても重要な時となります。良い冬休みとなるようにみてやってください。スマホの使い方やゲームなど気を付けなければならないことにはきりがありませんが、ちょっとしたことで思いもよらない方向にいくことがあります。気づいたときには、どうしようもないということもあります。時間の使い方については、配布しました「冬休みの過ごし方」をご覧ください、充実した休みとなるようによろしく願います。冬休みのしっかりした家庭での生活から、新たな気持ちで3学期を迎えてほしいと思います。コロナ感染状況はいまだ終息が見られません。健康管理に引き続き十分な注意をお願いします。

2022年今年の高島中学校です。朝、「おはよう」と生徒同士の声や、「おはようございます」と先生やお客さんへの声を多く聞きます。遠くから頭を下げたり、手を振ったりと、様々にあいさつする様子も見ます。「ありがとう」や「ありがとうございます」という声もよく聞きます。学校に訪れる方々が、気持ち良い学校だと言ってくれます。

朝読書がチャイムで始まり、静けさが広がります。チャイム前から取り組んでいる生徒もいます。自ら本を読む生徒が増えました。担任からの声ではなく、朝の10分が生徒一人ひとりの主体的な時間となってきています。また、学び合いの学習が進みました。グループで耳を傾け、「なるほど」と声を出す場面もでてきました。力を合わせて問題を解いたり、困ったときに尋ね合ったりすることも多くなりました。学級や委員会で自ら活動したり、手伝ったりする動きも見ます。やることのあるのは「楽しい」といった雰囲気です。

職員室で「生徒が友だちの気持ちを察して声をかけていました。」という話を聞くことができました。さみしい思いをしている友達に声かけをする生徒がいたとのことです。また、廊下でこんな先生と生徒の会話を耳にしました。先生「寒くないの？」生徒「(上の体操服を)友達にかしてるん。」先生「やさしいね。」と。心が育ってきています。

しかし、課題もあります。わかっていてもなかなかできないこと、できない時もあります。できたり、できなかったりを繰り返しながら、育ちます。大人になってもです。良いこともそうでないことも謙虚に振り返り、素直な気持ちで、温かい会話をしながら冬休みを過ごしましょう。

一年間、高島中学校の教育活動にご理解とご支援を賜り本当にありがとうございました。2023年も引き続きよろしくお願いします。

学校での学びが生き方へとつながるために

12月は各学年で人権について考える学習を行いました。8年生は「ハンセン病」について学習しました。人権教育センターから来てくださった先生からなされた「差別をするのはどんな人ですか」という質問に、「いろんな人」と答えた生徒がいました。その通りです。その先生は「誰もが差別する人になり、そして、差別される人にもなりうる。社会では差別だと気づかず、人の悲しみに気づかないことが起こっている。これは差別かもしれないと思うことに声を上げたり、悲しみに寄り添ったりする社会をつくるために学びましょう。」と言われました。心に響きます。学校での学びが、子どもたちの生き方につながるよう、周囲の大人のかかわり方が大切です。ご家庭でも人権学習のことなどを話題にしてください。

○地域の方々から「学校が好き」

コミュニティスクールびわこ全日本大会が第8回となりました。今回は奈良県の方もオンラインで参加をしてくださり、高島学園の取組が各地に広がっていくのを実感します。今回の会議の中で何度となく出たワードが「学校が好き」でした。地域の方々にそう言ってもらえるのはとてもうれしいことです。「何かできることがあったら、するで。」というお言葉に感謝です。地域の方の温かい注目が高島学園の子どもたちを育てています。

「地域に朝読書が広がったらいいな」と、先月から図書委員会の生徒が高島支所、公民館をはじめ、地域にチラシとBGMのCDを配布しています。

「毎朝8時20分から30分の10分間朝読書に参加して、学校とつながってくださいませんか。中学校に来てくださり、教室や廊下で生徒と一緒に、また、きれいになったコンピュータールームで個別に、また、ご自宅でBGMを流しながら、皆さんのスタイルに合わせて読書をしてもらえたらうれしいです。」と呼びかけています。本をお持ちいただくことはもちろん、学校図書室にも魅力的な本がたくさんありますので、それらをお読みいただくこともできます。また、教育委員会から届く各社の新聞をお読みいただくこともできます。朝の読書は、一日の仕事効率を高めるという調査結果もあります。今まで何度となく学校だよりでお伝えしていますが、心穏やかに

1日を始めることもできます。ぜひ一緒に！

雨の日も風の日も毎朝登校の見守り、体育祭前のグラウンドの草刈り、ハチマキ作成、自然体験、マイシティや座談会への参加や支援、コンピュータールームの改修整備など、地域の方々に本当にお世話になった1年でした。ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いします。



歓喜にわいたサッカーワールドカップでした。

「このチームで少しでも長く一緒にサッカーがしたい。ワールドカップ中にずっと思っていたことです。」サッカー日本代表のキャプテン吉田選手の言葉です。「とにかくいろんなことをチームで話しました。できるだけ異年齢の選手と会話をしました。会話から信頼が生まれた。」と。ベスト8入りを目標にしていた日本代表チーム。その目標には到達しなかったものの、ドイツに勝利し、スペインに勝利し、新時代を見せてくれました。

吉田選手は付け加えました。「信頼感から、個々の選手が安心して、自分の力を発揮することができた。最高のチームだった。」と。この語りから、彼らが大切にしてきたのは、「チーム・仲間」だったということが伝わってきます。「ブラボー」と後輩をたたえる姿も印象的でした。これが、数々の感動のプレーにつながったのです。

3学期はあっという間です。3月になると別れの時が来ます。一日一日が貴重な時間となります。もっとも一緒にいたいと思うクラス、学年となり、感動の卒業式や修了式となることを願います。

1月の予定

10日(火)	始業式
11日(水)	給食開始 5時間日課(そうじなし)
12日(木)	5時間日課(そうじなし)
13日(金)	PTA 地区委員会
16日(月)	人権の日
18日(水)	生徒会事業委員会 5時間日課(そうじなし)
23日(月)	6年生体験入学 近畿スキー大会
25日(水)	6年生体験入学 5校時日課(そうじなし)
30日(月)	6年生保護者入学説明会
31日(火)	県立推薦特色スポ文出願